

**SAMPLE**

**中期事業計画書**

**株式会社ペットレーヌ**

**2007年5月**

# アジェンダ

# SAMPLE

- I. 会社概要
- II. サービス説明
- III. 内外環境分析
- IV. ポジショニング
- V. 中期成長戦略
- VI. 財務計画
- VII. リスク分析
- VIII. 長期ビジョン

# SAMPLE

## I. 会社概要

社名： **株式会社ペットレーヌ**

代表： 代表取締役社長 犬山犬雄

住所： 東京都渋谷区・・・

設立： 2007年4月1日（決算：3月31日）

資本金： 3,000万円

株主： 経営陣

主要取引先： 株式会社ペットショップ、株式会社ペットフード

事業内容： ペット関連事業  
Webデザイン事業  
システム開発事業

プロダクト： わんにゃん倶楽部（ペット通信販売・コミュニティーサイト）

# 経営陣一覧

# SAMPLE

## 代表取締役社長 犬山 犬雄

(生年月日：19〇〇年〇月〇日)

- ・株式会社ペットショップにて店舗運営責任者、店舗開発を歴任後、新規事業としてトレーニング事業を立ち上げる
- ・株式会社ペットフードにてペットフードの商品開発部長、販売プロモーション部長、取締役を歴任
- ・株式会社ストラテジーコンサルティング会社にて、マーケティング主席コンサルタント
- ・2007年株式会社ペットレーヌ設立 代表取締役社長就任

## 取締役 猫田 猫彦

(生年月日：19〇〇年〇月〇日)

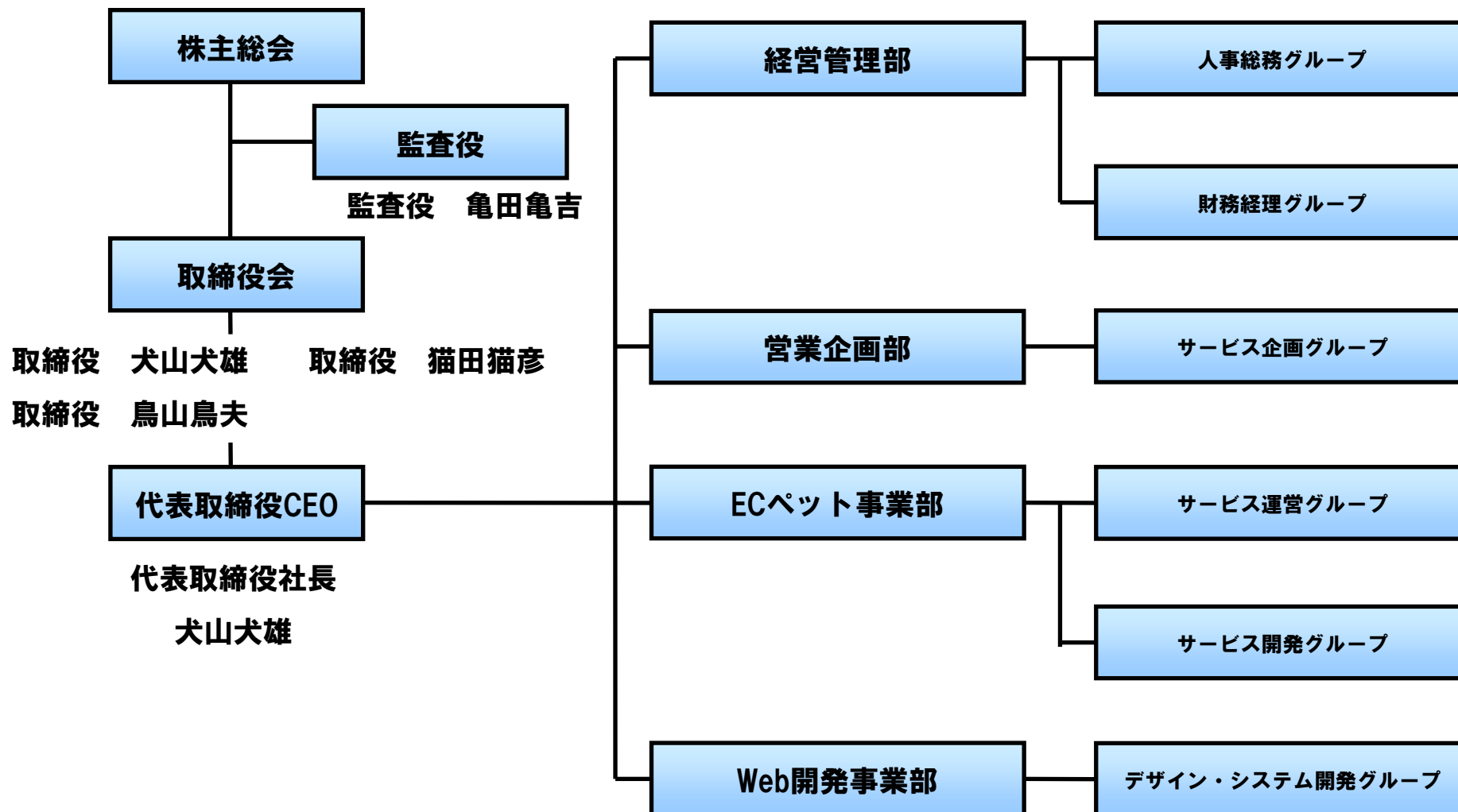
- ・株式会社ペットショップにて、販売促進担当を経て、財務・経理グループの責任者を歴任
- ・ITベンチャー企業の経営企画室長、IR・財務部長を経て、取締役CFOに就任
- ・Web制作会社の非常勤取締役に就任
- ・2007年株式会社ペットレーヌ 取締役就任

## 社外取締役 鳥山 鳥夫

## 監査役 亀田 亀吉

# 組織体制

# SAMPLE



# 経営理念

# SAMPLE

## 基本理念

ペットの普及を通じ、人と知のコミュニティを形成することにより、新しい生活を創造するライフスタイル・クリエイティブ・カンパニーです。

## 行動規範（経営方針）

最も尊ぶところ：ペットとの共生による幸福なライフスタイルの提案

最も尊ぶ財産：顧客のライフスタイルに合わせたペット関連サービス

最も尊ぶ精神：社員と顧客とペットをつなぐ信頼と尊敬

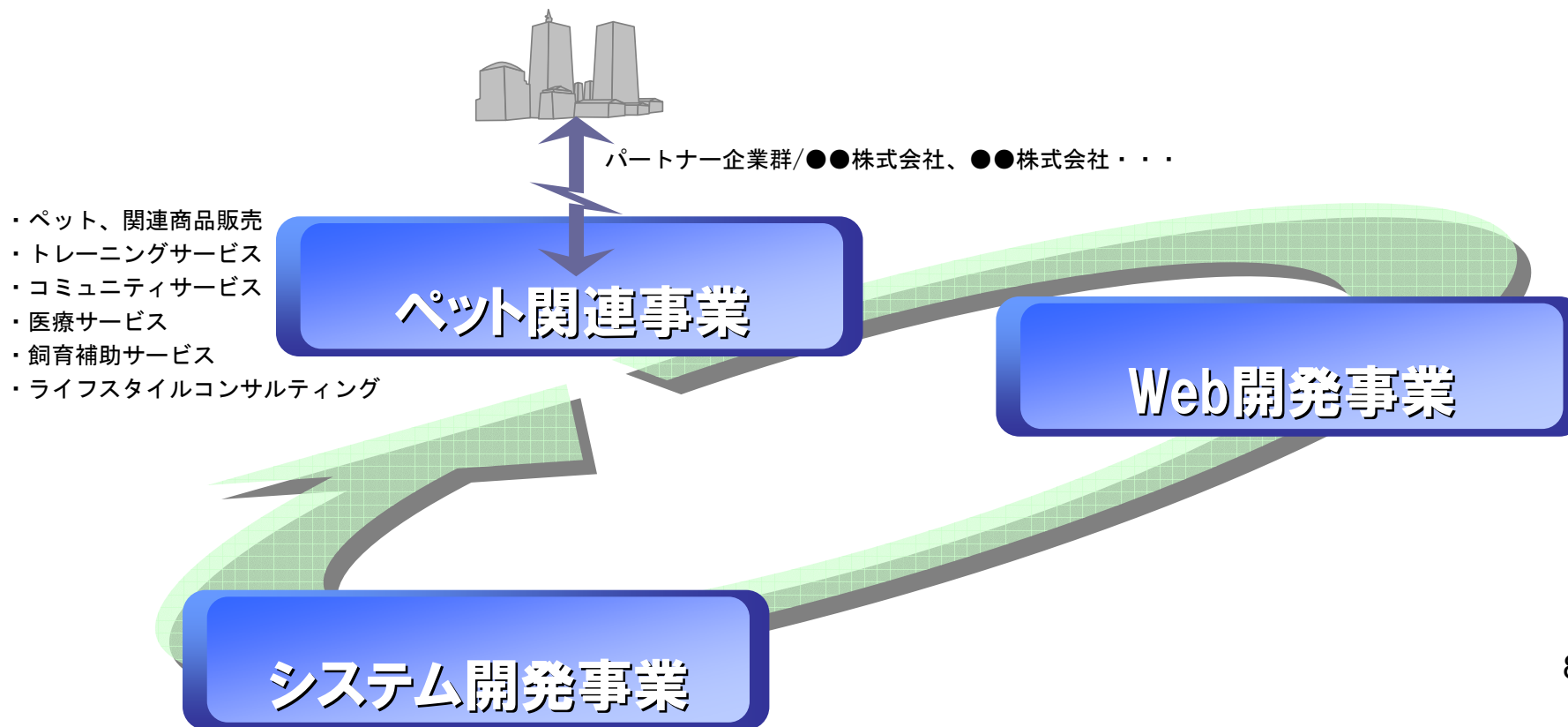
## ビジョン

ペット関連事業にて、少子高齢化と社会コミュニティ崩壊という社会問題を解決するソリューションサービスを2010年までに提供することで、心豊かなライフスタイルを創造する

# 事業領域

# SAMPLE

当社のサービスを大きく分けると、3つのビジネスモデルが存在します。  
ペット関連の社会ニーズに応えるソリューションをパートナー企業、Web開発技術、システム開発技術のノウハウと強大なシナジーによって生み出し、ペット関連事業のリーダーを目指すとともに、更なるサービスの発展と事業拡大を目指します。





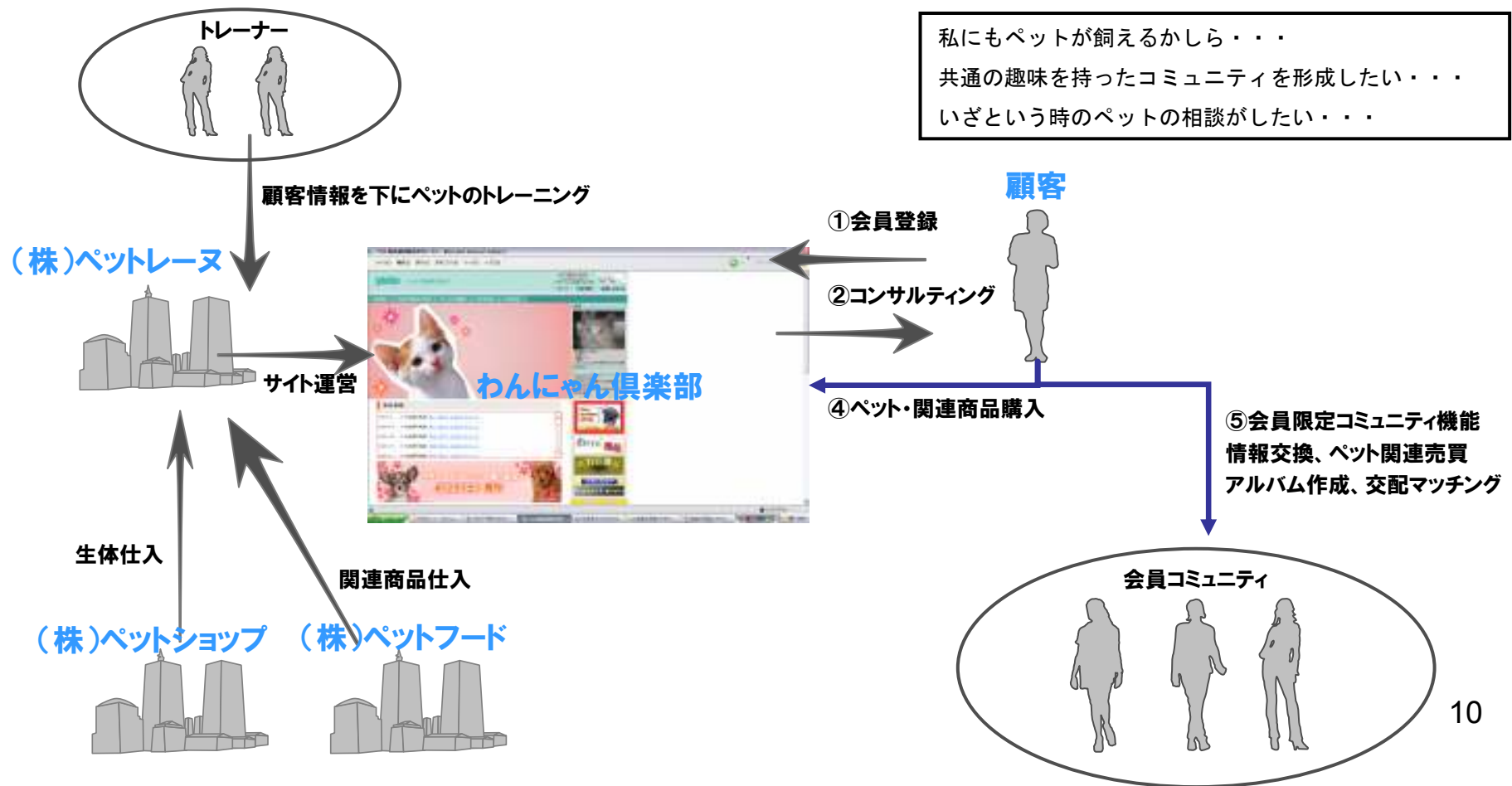
# SAMPLE

## II. サービス説明

# サービス説明

# SAMPLE

本サイトの会員になることで、ペットの購入やアクセサリ購入だけではなく、顧客のライフスタイルに合ったペットの提案やトレーニングの提供、ペットの成長軌跡を保存するアルバム機能、気軽に相談できる情報交換コミュニティ、アクセサリ中古売買仲介機能、交配マッチング機能を使用することが出来る。



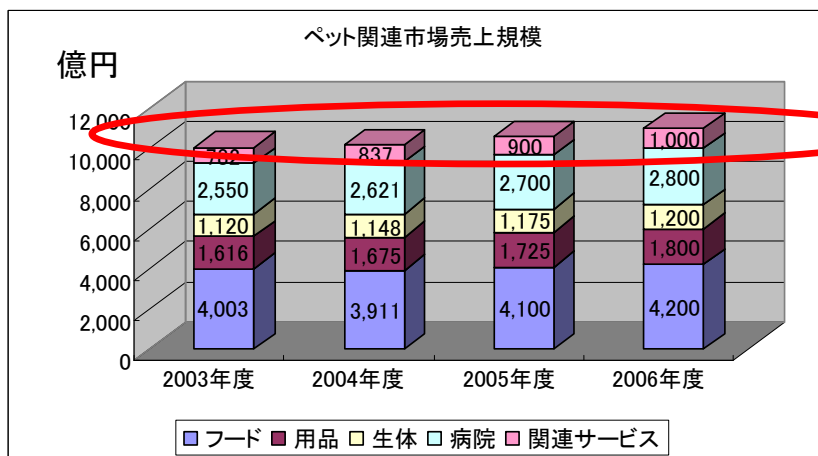
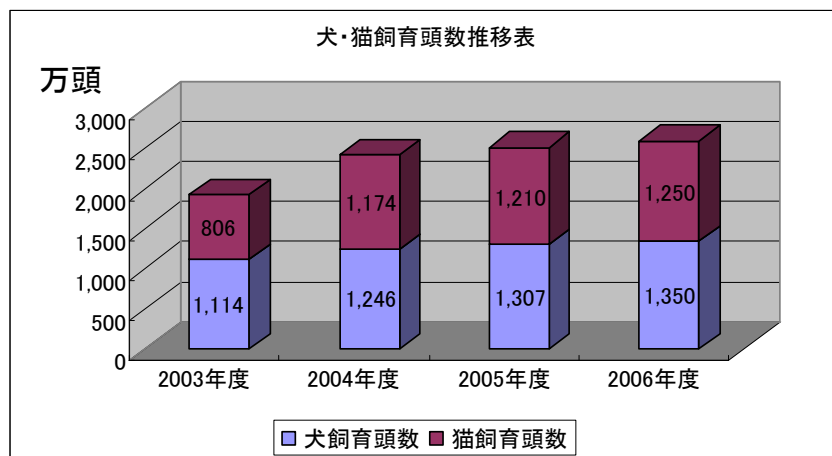
# SAMPLE

## III. 内外环境分析

# 外部環境分析

# SAMPLE

## ・市場規模の推移（市場分析）



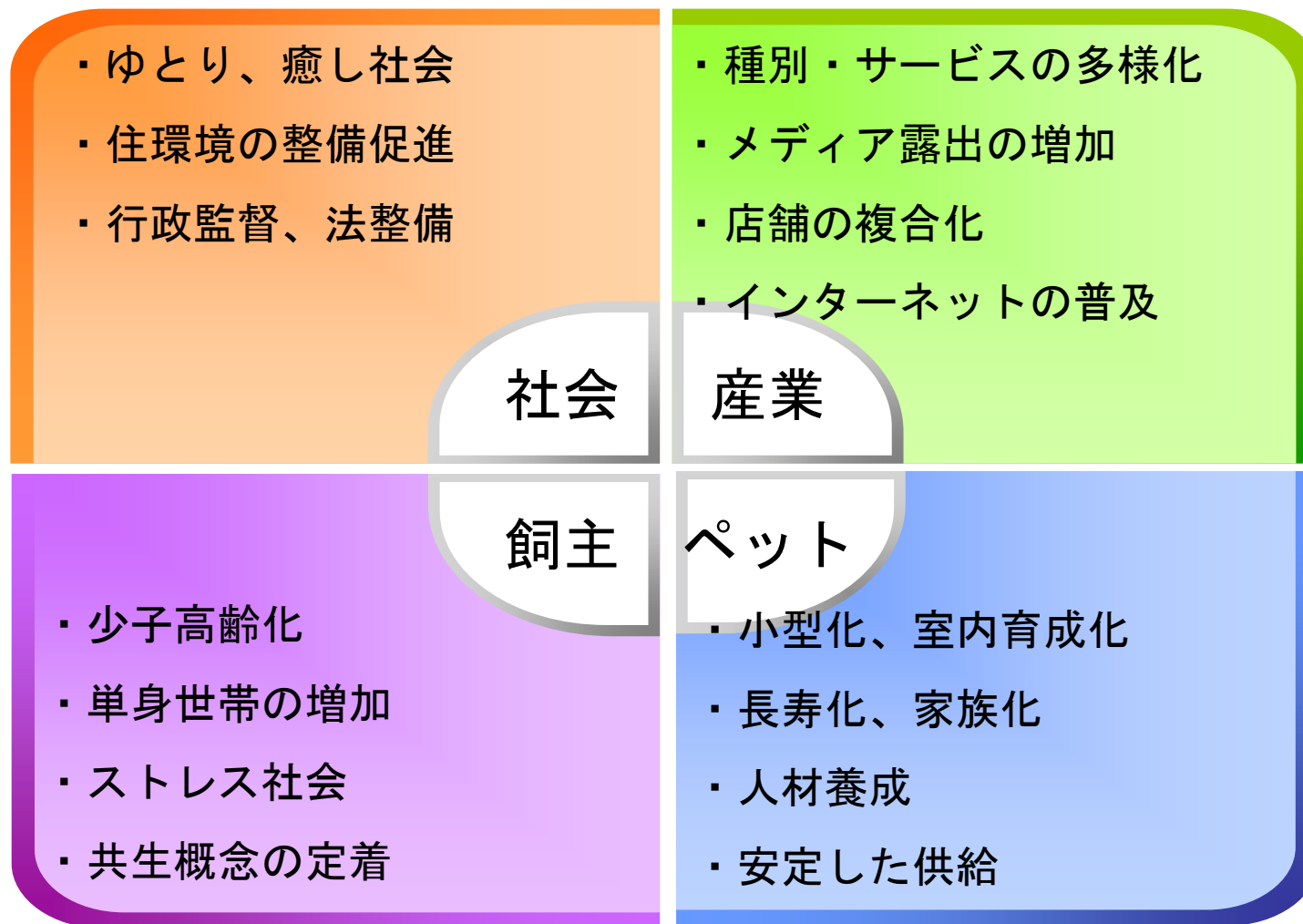
出典：JPR

犬・猫の飼育頭数は年々上昇傾向にあり、2005年度には人間の15歳以下の子供の人口を上回った。  
市場規模は1兆円を超えており、毎年数百億円規模で成長している。  
全ての事業領域が成長分野であるが、特に関連サービス（娯楽性の高いもの）が市場の裾野を広げている。

# 外部環境分析

# SAMPLE

## ・ペット産業の拡大要因（市場分析）

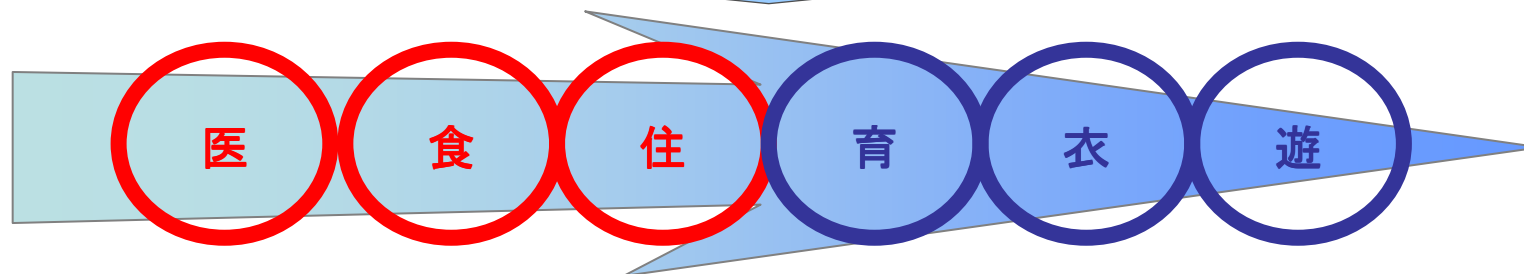


# 外部環境分析

# SAMPLE

- ・ ペット飼育環境の変化（顧客分析）

愛玩・鑑賞動物⇒家族一員・擬人化⇒共生パートナーへと変化



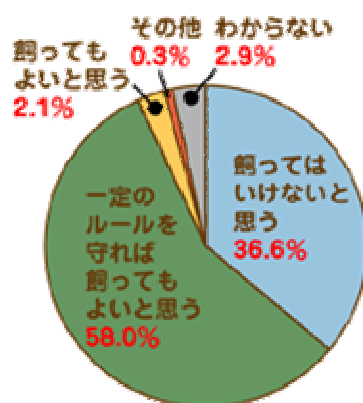
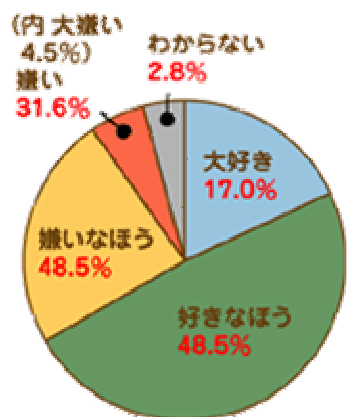
ペットと共生する時代となっており、関連市場の拡大と共に、ペットのライフサイクルにあわせたサービスの提供を実現することで顧客の囲い込みが可能。

# 外部環境分析

# SAMPLE

- ・ ペット飼育に対する見解（顧客分析）

■ ペット飼育の好き嫌い ■ 集合住宅におけるペットの飼育



■ ペットを飼わない理由

十分に世話ができないから	46.5%
死ぬとかわいそうだから	35.0%
集合住宅であり禁止されているから	24.6%
家や庭が汚れるから	16.9%
動物が嫌いだから	16.8%
ペットから移る病気があるから	11.5%
家や庭が狭いから	9.5%
お金がかかるから	7.4%
家族が反対するから	6.8%
その他	4.4%
わからない	0.2%

■ ペット飼育による迷惑

犬の糞の設置など飼い主のマナーが悪い	60.3%
猫がやって来て糞尿をしていく	42.6%
鳴き声がうるさい	35.1%
犬の放し飼いです	29.5%
悪臭がする	22.4%
咬まれる等の危害を加えられるおそれ	18.7%
寄生虫や人畜共通感染症が移される心配	16.0%
その他	1.1%
特になし	12.1%
わからない	0.2%

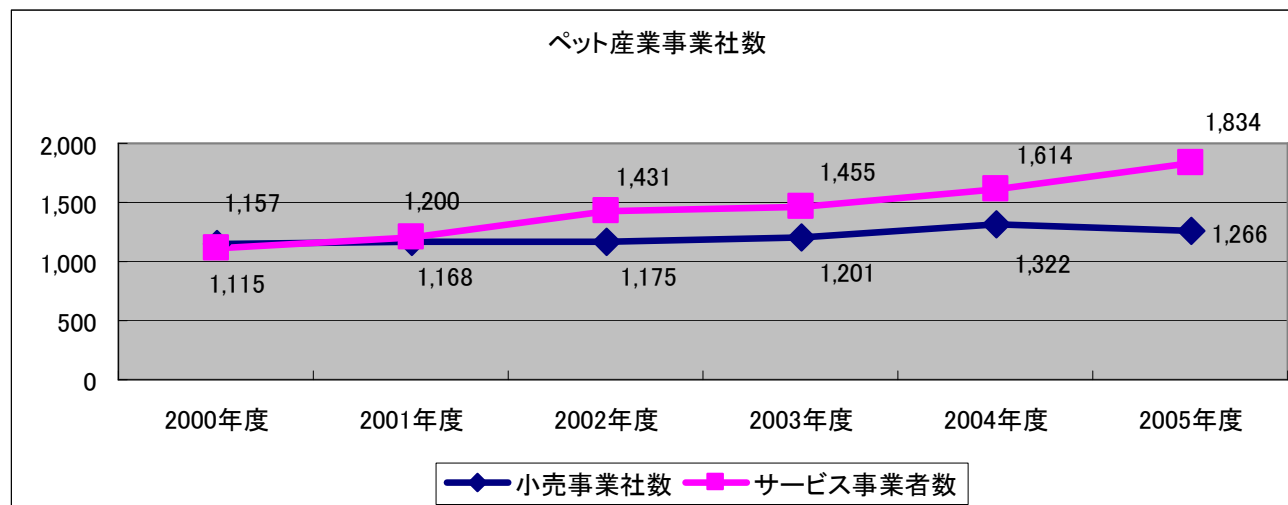
出典：JPR

ペットを飼育することに好意的な人が圧倒的多数。集合住宅においてもルールに準拠することが出来れば飼育を認める見解。飼育に対するネガティブ要因は、世話が出来ない、集合住宅で禁止、汚れるから、マナーが悪いなどが挙げられる。

# 外部環境分析

# SAMPLE

- ・東京ペット事業社数（競合分析）



出典：総務省統計局

ペット販売事業は飽和状態になっており、ペット関連サービス事業（病院、教育、娯楽など）が増加傾向にある。  
事業所数は多いが、大手資本の参入は少ない産業である。



# 外部環境分析のまとめ

# SAMPLE

## 成長性

ペット関連市場は引き続き成長している。特にペットの擬人化が進むことで、関連サービス事業が成長。

ペット飼育ニーズはあるが、世話への不安、マナー・躰への不安、マンション居住による抵抗感により、飼育できない潜在ニーズが存在。

## 嗜好性

## 競合性

競合は多いが、関連サービスまで一貫して提供している事業社は少ない。また、大手資本が参入していないニッチ産業でもあり、リーダー格が存在しない。

# 内部環境分析

# SAMPLE

## 仕入力

経営陣のパイプである(株)ペットショップと(株)ペットフードからの安定した仕入力。  
ペットシッター専門学校との提携による学生労働力を  
持ちいて、人件費を変動費化。

企業のイーコマースサイトなど、幅広い企画運営を  
実績にもつスタッフにより、事業構想を更に具体的  
な形に落とし込むことが可能。  
アライアンス先とのサービス仲介機能面も補完可能。

## 技術力

## 経営陣

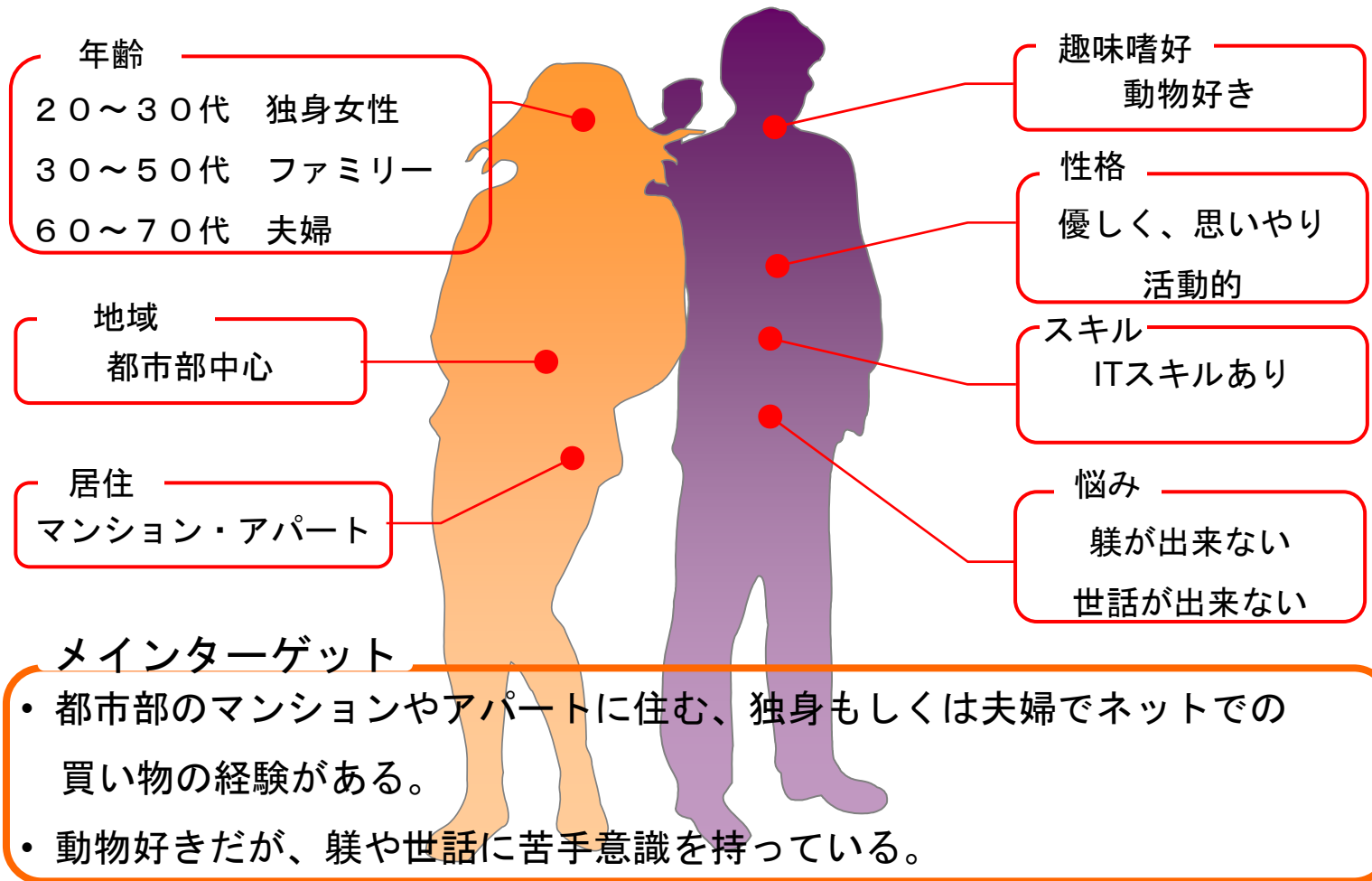
ペット産業での長い経験、新規事業立ち上げの経験、  
業界内での幅広い人脈、マーケティングと財務面の  
専門家が集結。

# SAMPLE

## IV. ポジショニング

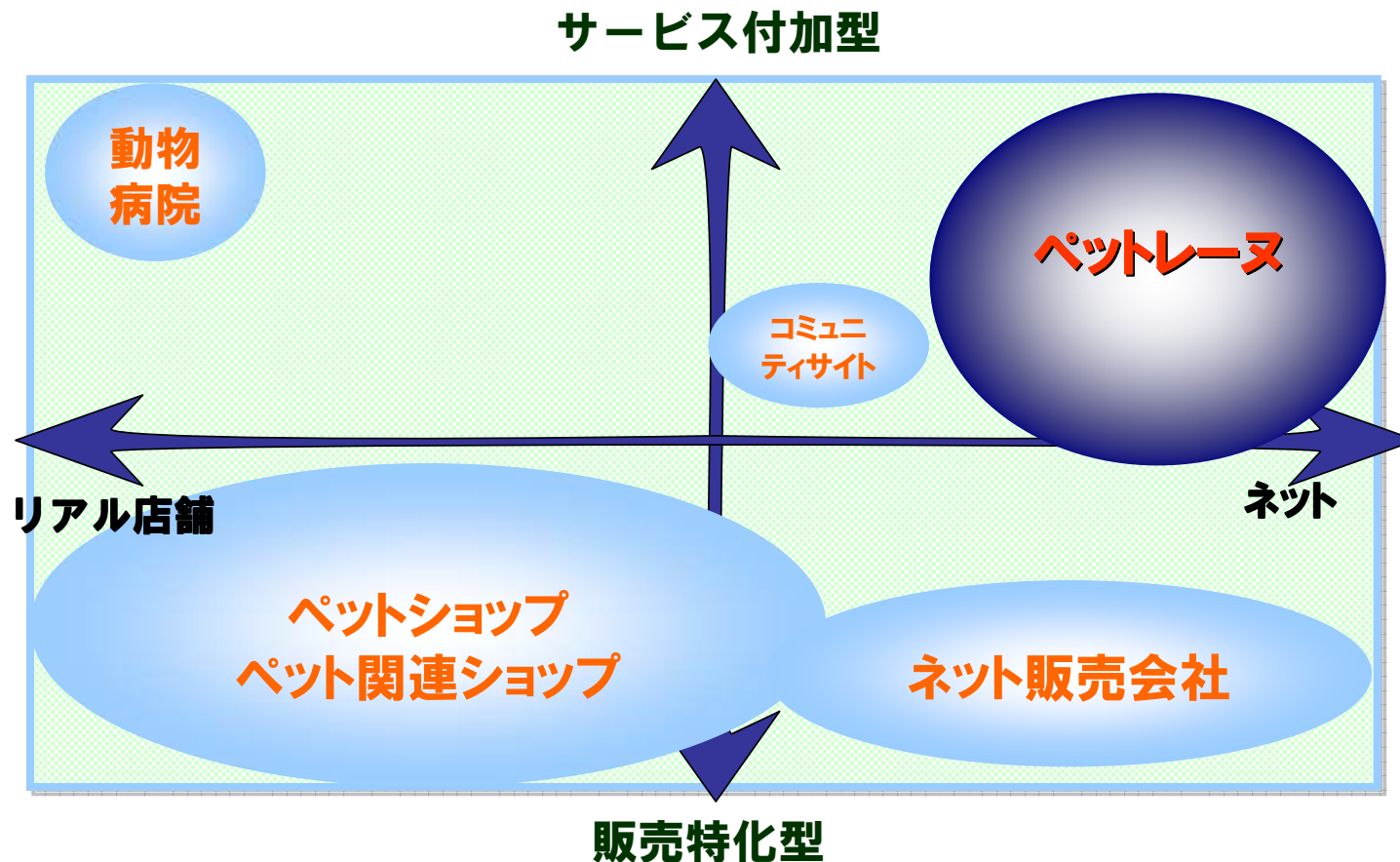
# ターゲット分析

# SAMPLE



# ポジショニング

# SAMPLE



自社が競合他社のいないポジショニングを表現することで差別化を図る。

セグメントはいくつもあるので、最も分かりやすく、効果的なセグメントを。

販売だけではなく、飼育に関するコンサルティングサービス、コミュニティサービスなどのサービスをネット上で提供することで、競合との差別化を図る。

# SAMPLE

## V. 中期成長戦略

# 中期成長戦略ロードマップ SAMPLE

## ■ペット販売事業に留まらない事業展開

### ①新規性

ペット普及を通じて、ライフスタイルの提案、現状の課題解決を提供するという新規性。

### ②市場性

顕在ニーズをWebで取り込むだけでなく、潜在ニーズを取り込む為にサービスを付加し、会員化を図る。

### ③成長性

市場は成長産業であり、かつ潜在ニーズを顕在化することで、中期的な成長が見込める。  
ポータルコミュニティサイトを活用したアライアンス先に対するWebを使った売上化、顧客の囲い込み化を具現化。

### ④安定性

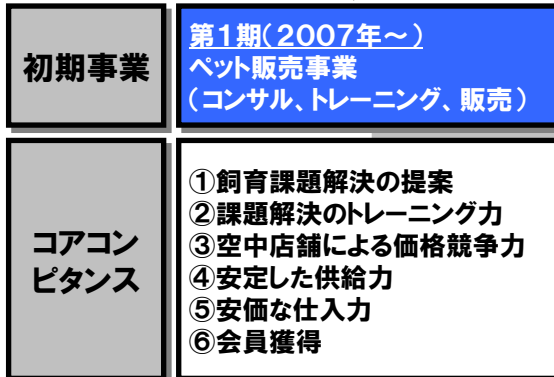
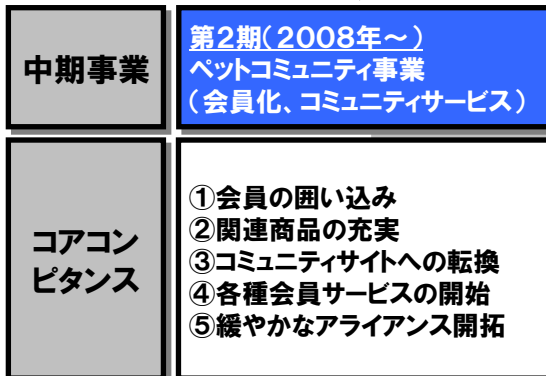
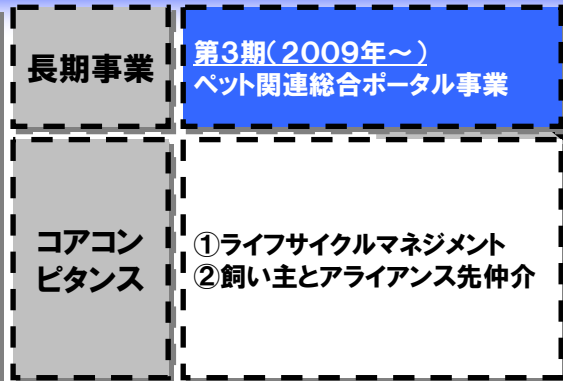
Web制作、システム開発による固定費の半分吸収、人件費の変動費化、仕入の安定性。

#### ☆ベンチマーク経営指標

- ・ユニークユーザー数・・・33千人/月間
- ・累積会員数・・・2.2千人
- ・ペット事業売上・・・3,600万円
- ・売上合計・・・6,600万円

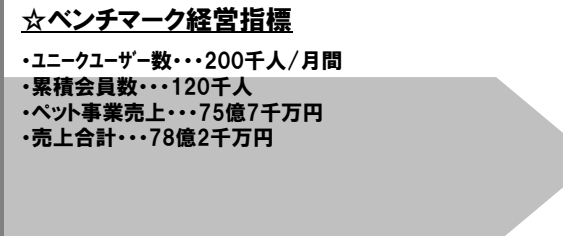
#### ☆ベンチマーク経営指標

- ・ユニークユーザー数・・・75千人/月間
- ・累積会員数・・・17.6千人
- ・ペット事業売上・・・5億5千万円
- ・売上合計・・・6億5千万円



2008年国内ペット関連市場規模  
1兆2,000億円と想定  
市場シェア=0.05%

2010年 株式公開



2008年国内ペット関連市場規模  
1兆2,000億円と想定  
市場シェア=0.63%

# SAMPLE

## VI. 財務計画



# 短期資金繰り計画

# SAMPLE

資金繰り計画(単位:千円)		1期											
		'07.04	'07.05	'07.06	'07.07	'07.08	'07.09	'07.10	'07.11	'07.12	'08.01	'08.02	'08.03
月初手元資金		30,000	22,663	15,830	8,822	51,182	45,513	39,912	34,384	28,427	22,431	16,361	90,599
経常収支	売掛金回収	0	2,353	2,657	3,409	5,108	5,270	5,406	5,523	5,653	6,037	6,914	7,036
	その他収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	経常収入合計	0	2,353	2,657	3,409	5,108	5,270	5,406	5,523	5,653	6,037	6,914	7,036
	労務費(+30日)	0	4,165	4,389	5,078	5,078	5,078	5,078	5,678	5,795	6,145	6,145	6,145
	販売管理及び一般管理費(±0日)	672	673	672	675	676	677	712	713	714	715	716	716
	販売管理及び一般管理費(+30日)	0	4,017	4,273	4,615	4,692	4,745	4,783	4,753	4,805	4,910	4,919	4,925
	販売管理及び一般管理費(-15日)	865	331	331	331	331	370	361	336	336	336	336	1,125
	その他営業外支出	1,000	0	0	350	0	0	0	0	0	0	560	0
経常支出合計	2,537	9,186	9,666	11,049	10,777	10,871	10,934	11,481	11,650	12,106	12,676	12,912	
経常収支	-2,537	-6,833	-7,009	-7,640	-5,669	-5,601	-5,528	-5,957	-5,996	-6,069	-5,762	-5,875	
投資収支	有形固定資産売却	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	無形固定資産売却	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	投資収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	有形固定資産取得	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	無形固定資産取得	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	敷金・保証金	4,800	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	投資支出	4,800	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資収支	-4,800	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
財務収支	新規借入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	新規増資	0	0	0	50,000	0	0	0	0	0	0	80,000	0
	財務収入	0	0	0	50,000	0	0	0	0	0	0	80,000	0
	借入金返済	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	貸付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
財務支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
財務収支	0	0	0	50,000	0	0	0	0	0	0	80,000	0	
消費税金支払	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
法人税	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
月末手元資金	22,663	15,830	8,822	51,182	45,513	39,912	34,384	28,427	22,431	16,361	90,599	84,724	

(千円)

# 中期利益計画

# SAMPLE

## 中期事業計画

3カ年利益計画書

(単位:千円)

(参考)	2008年3月期(第1期)	2009年3月期(第2期)	2010年3月期(第3期)
	(創業期)	(成長期)	上場直前期
売上高	65,522	652,366	7,816,380
	100.0%	100.0%	100.0%
-ペットEC事業	35,597	547,903	7,571,519
	54.3%	84.0%	96.9%
-Webデザイン・SI事業	24,750	76,520	164,750
	37.8%	11.7%	2.1%
-その他	5,175	27,943	80,112
	7.9%	4.3%	1.0%
売上原価	49,942	496,004	5,634,598
売上原価率	76.2%	76.0%	72.1%
売上総利益	15,580	156,361	2,181,782
売上総利益率	23.8%	24.0%	27.9%
一般販売管理費	86,840	157,667	505,307
販管费率	132.5%	24.2%	6.5%
営業利益	-71,260	-1,306	1,676,475
営業利益率	-108.8%	-0.2%	21.4%
営業外損益	-1,910	-13,000	-21,791
営業外損益率	-2.9%	-2.0%	-0.3%
経常利益	-73,170	-14,306	1,654,684
経常利益率	-111.7%	-2.2%	21.2%
法人税等	0	0	661,874
当期純利益	-73,170	-14,306	992,810
期末社員数(人)	11	30	146
前年比伸び率	---	170.8%	384.4%
一人当売上高(加重平均)	---	31,673	88,915
一人当原価(加重平均)	---	24,081	64,096
一人当販管費(加重平均)	---	7,655	5,748
一人当営業利益(加重平均)	---	-63	19,071

# 中期資産計画

# SAMPLE

(千円)

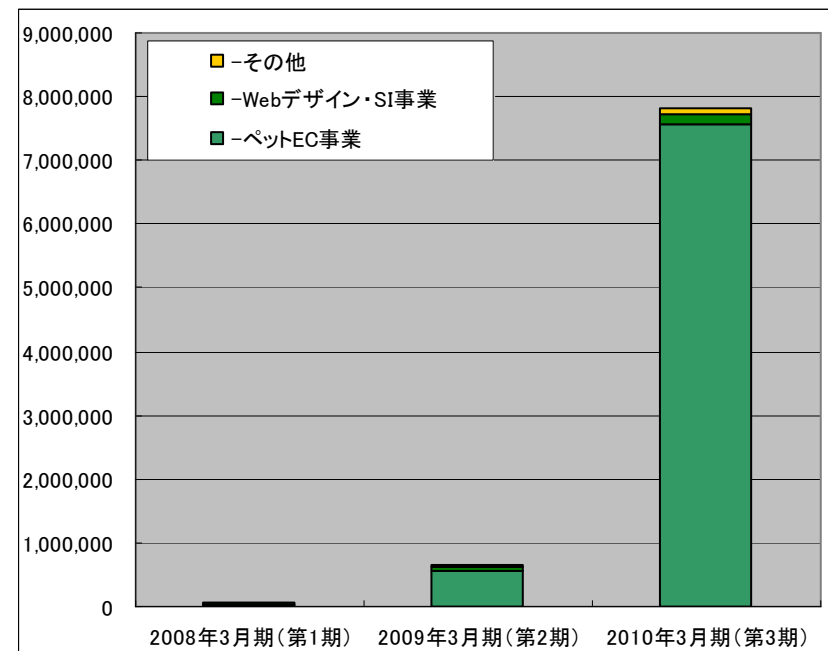
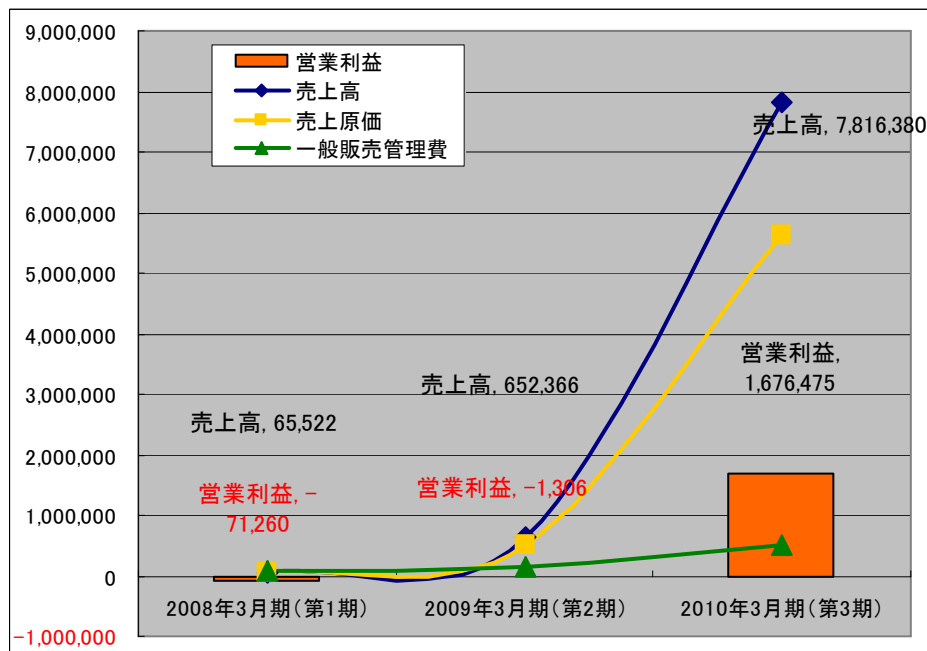
3カ年資産計画書

(参考)	2008年3月期(第1期)	2009年3月期(第2期)	2010年3月期(第3期)
	(創業期)	(成長期)	上場直前期
現金預金	84,724	31,862	1,523,529
売掛金	10,156	72,805	888,878
前払い費用	3,000	3,000	3,000
有形固定資産	4,100	11,400	8,700
無形固定資産	8,000	14,000	18,000
減価償却累計	2,900	9,600	18,300
敷金	4,800	24,000	24,000
その他資産	-	15,936	403,235
資産の部	117,680	182,603	2,887,641
買掛金・未払金	5,110	43,074	564,598
未払給与	6,145	14,386	76,016
未払消費税等	1,009	32,618	390,819
未払法人税等	0	0	661,874
短期借入金	-	-	-
長期未払金(割賦残高)	10,500	20,000	16,500
その他の負債	8,086	-	-
負債	30,850	110,079	1,709,807
資本金	160,000	160,000	272,500
資本剰余金	-	-	-
未処分利益	0	-73,170	-87,476
当期純損益	-73,170	-14,306	992,810
資本	86,830	72,524	1,177,835
負債・資本の部	117,680	182,603	2,887,641

# 中期財務サマリー SAMPLE

## 【サマリー】

	2008年3月期(第1期) (創業期)	2009年3月期(第2期) (成長期)	2010年3月期(第3期) 上場直前期
1.事業成長率(対前期比増加率)	-	996%	1198%
2.売上原価改善率(対前期比)	-	100%	95%
3.一般管理費伸び率(対前期比)	-	182%	320%



# SAMPLE

## VII. リスク分析

# 可能性のあるリスク SAMPLE

- **情報漏洩リスク**
- **システム障害リスク**
- **人材流出リスク**
- **商品、サービスリスク**
- **資金リスク**

# SAMPLE

## VIII. 長期ビジョン

# SAMPLE

**※参考資料**